

⑤中杉通り・ケヤキ並木

中杉通りのうち、杉並区役所 - 阿佐谷北六丁目（早稲田通り）間は、ケヤキの並木道として整備されています。

戦後復興中の1954年に、地元の人々により苗木119本が植栽されたものが始まりで、阿佐ヶ谷駅を中心に南北に広がり、1993年には「杉並百景」に選ばれ、都内でも有数のケヤキ並木になっています。

現在の中杉通り完成前の旧中杉通りは、松山通り（世尊院前-日大通り間）と名前を変えています。

杉一小近くの歩道橋の上から見える景色がとてもきれいです。四季の変化も楽しめるので、おすすめです。

参考

東京都杉並区中杉通り ケヤキ並木を50年後も守り育てるための育成管理（国土技術政策総合研究所）



四季の変化が楽しめるけやき並木。街と自然が調和している杉一小正門前の中杉通り。

